

## 『新米新酒ふなぐち』の特徴

### ①10月27日は『新米新酒ふなぐちの日』

『新米新酒ふなぐち菊水一番しぼり』は毎年10月27日に発売しています。




### ②『新米新酒ふなぐち菊水一番しぼり』とは

収穫したばかりの新米(2007年度産米)のみを使って醸した新酒を、生の状態(加熱殺菌や加水調整を一切行わない)で詰めています。

爽やかな香りと瑞々しく軽やかな味わいが特徴のお酒です。

### ③『ふなぐち菊水一番しぼり』ラインナップ

「ふなぐち」は生酒ですから、酵素の作用により時間とともに変化を続け、その風味も刻々と変わっていきます。菊水ではその変化に着眼して、三通りの「ふなぐち」を揃えました。いずれも冷やしてお召し上がりください。また、濃厚な原酒ですから、オンザロックもお楽しみいただけます。

新米新酒ふなぐち 菊水一番しぼり	ふなぐち菊水一番しぼり	熟成ふなぐち 菊水一番しぼり
 <p>720ml瓶 200ml缶</p>	 <p>720ml瓶 300ml瓶 1L缶 200ml缶</p>	 <p>200ml缶</p>
その年の新米を仕込みに使用した秋季限定発売の新米新酒。味わいはできたての新酒の瑞々しさと軽やかさに魅力があります。	昭和47年に日本で初めての缶入り生原酒として発売されて以来、多くの方々にご愛飲いただいている「ふなぐちラインナップ」の中核を成す商品。コクのあるしっかりとした旨味を楽しめます。	吟醸仕込みのふなぐちを、蔵で一年間低温熟成。深くまろやかなコクと芳醇な味わいが特徴。

#### 【菊水酒造株式会社】

明治14年創業。120余年の歴史を持つ、新潟県の蔵元。日本初の缶入り生原酒『ふなぐち菊水一番しぼり』を代表銘柄に、にごり酒『五郎八』、日常で楽しめる吟醸酒『無冠帝』など多彩な商品ラインナップを展開。また、会社設立50周年を機に「菊水日本酒文化研究所」を設立し、商品の品質向上と併せて日本酒の文化や楽しみ方の研究開発にも取り組んでいる。